

普及現地情報

発信年月日:令和7年(2025年)8月25日
所属名:高島農産普及課
番号:H25018
発信者名:山下、三溝



「たかしま野菜・園芸塾(ブドウコース)」先進地視察を支援

当課が高島地域農業センターと共同で企画・運営している「たかしま野菜・園芸塾ぶどうコース(以下、園芸塾)」は、去る8月7日(木)に甲賀市信楽町のブドウ栽培ほ場および農業技術振興センター花・果樹研究部への先進地視察を実施しました。当日は5名の受講生と4名の実習補助員、さらに関係機関から5名の参加がありました。当課は実り多き研修となるよう研修内容のコーディネートを中心に支援しました。

実際にブドウ栽培を開始した時のイメージを掴むことのほか、実習ほ場にはない品種の栽培状況の見学、試食等を通じた他品種の情報収集を目的として、甲賀地域農業センター、JAこうか、甲賀農業農村振興事務所および農業技術振興センター花・果樹研究部の御協力のもと、先進地視察を実施しました。当課は、甲賀市信楽町の自主施工可能な簡易棚および根域制限栽培技術を活用したブドウ栽培の先行事例や、農業技術振興センター花・果樹研究部で様々な品種に触れる等の視察内容をコーディネートしました。

甲賀市内のブドウ園では、先輩生産者が実際に取り組むにあたって直面した理想と現実とのギャップやそれらへの対処、施工や栽培での工夫などをお話いただき、受講生自身の栽培に密接した課題について多く意見が交わされました。

また、花・果樹研究部では県が推奨する品種を中心に様々な品種の様態や栽培法について見学・意見交換され、試食を交えながら自身の栽培に取り入れる品種の参考とされていました。植栽を予定している受講生からは「栽培に向けた具体的なイメージを固められた」、また植栽1年目となる実習補助員からは「課題を整理することができた」との声がありました。

今後も関係機関と連携し、園芸品目の新たな担い手を育成・確保できるよう支援してまいります。



ほ場見学(園主より説明)



花・果樹研究部での研修